

大宝運輸、コロナ影響受け営業益3分の1に縮小

Edited By LogisticsToday On 2020/10/30

大宝運輸が10月30日に発表した4-9月期(2021年3月期第2四半期)決算は、新型コロナウイルスの影響で営業利益が前年同期の3分の1に縮小した。売上高は41億2100万円(5.7%減)、四半期純利益は4700万円(73%減)となった。通期の見通しについては「現時点で事業への影響の適正かつ合理的な算定が困難」だとして開示していない。

■決算集計(見出し:年/決算期/四半期、[]:前年同期比、単位:百万円)	21/3/中 間	21/3/1Q	20/3/通 期	20/3/3Q
売上高	4,121	2,018	8,466	6,481
	[-5.7%]	[-6.4%]	[1%]	[1.5%]
営業利益	75	13	106	167
			[-87.4%]	[-45.4%]
最終利益	47	8	62	133
			[-73.3%]	[-89.5%]
売上高営業利益率	1.8%	0.6%	1.3%	2.6%

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/405085>

Copyright © 2021 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.